

Syllabus Id	syl-062015
Subject Id	Sub-06007800
更新履歴	20060116 新規
授業科目名	日本事情
担当教員名	野澤正信
対象クラス	4年留学生
単位数	2履修単位
必修/選択	必修
開講時期	通年
授業区分	
授業形態	講義
実施場所	留学生選択教室

### 授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)

日本での留学生活を送る上で必要な日本の社会・文化に関する基本的な知識を身につける。日本の伝統文化から現代社会における問題まで幅広くテーマを選定して、学生が自らネット等によって情報を収集、選択して、日本の理解を深めることを目的とする。

### 準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)

日本語

	重み	目標	説明
学習・教育目標		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
		D	国際的な受信・発信能力の養成
		E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成
A 異文化についての多面的考察力の養成			

学習・教育目標の達成度検査	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 該当する学習・教育目標についての達成度検査を課題とする成果報告の内容によって行う。</li> <li>2. プログラム教科目の修得と、目標達成度検査の合格を持って当該する学習・教育目標の達成とする。</li> <li>3. 目標達成度検査の実施要領は別に定める。</li> </ol>
---------------	--

### 授業目標

日本の伝統文化を理解できる  
現代日本の諸問題について理解できる

### 授業計画 (プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	前期オリエンテーション	前期授業の進め方と評価方法の説明	
第2回	日本の伝統文化	テーマ1の提示と解説	
第3回		テーマ1の情報収集と経過報告	
第4回		テーマ1の発表と内容の検討	
第5回		テーマ2の提示と解説	
第6回		テーマ2の情報収集と経過報告	
第7回		テーマ2の発表と内容の検討	
第8回		テーマ3の提示と解説	
第9回		テーマ3の情報収集と経過報告	
第10回		テーマ3の発表と内容の検討	
第11回		テーマ4の提示と解説	

第 12 回		テーマ 4 の情報収集と経過報告	
第 13 回		テーマ 4 の発表と内容の検討	
第 14 回		テーマ 1 から 4 についての総括	
第 15 回	前期末試験		×
第 16 回	後期オリエンテーション	後期授業の進め方と評価方法の説明	
第 17 回	現代日本の諸問題	テーマ 1 の提示と解説	
第 18 回		テーマ 1 の情報収集と経過報告	
第 19 回		テーマ 1 の発表と内容の検討	
第 20 回		テーマ 2 の提示と解説	
第 21 回		テーマ 2 の情報収集と経過報告	
第 22 回		テーマ 2 の発表と内容の検討	
第 23 回		テーマ 3 の提示と解説	
第 24 回		テーマ 3 の情報収集と経過報告	
第 25 回		テーマ 3 の発表と内容の検討	
第 26 回		テーマ 4 の提示と解説	
第 27 回		テーマ 4 の情報収集と経過報告	
第 28 回		テーマ 4 の発表と内容の検討	
第 29 回		テーマ 1 から 4 についての総括	
第 30 回	後期末試験		×

### 課題とオフィスアワー

金曜日午後 2 時から 5 時まで教員室で対応できる

### 評価方法と基準

#### 評価方法

テーマ学習の成果の検査によって評価する

#### 評価基準

ガイダンスで説明

**教科書等** 必要に応じてプリント教材を配布する

**先修科目** 日本語

**関連サイトの URL**

**授業アンケートへの対応** 新規のため今回はない

**備考**

1. 試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。
2. 授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも 1 週間前に教科目担当教員へ連絡してください。